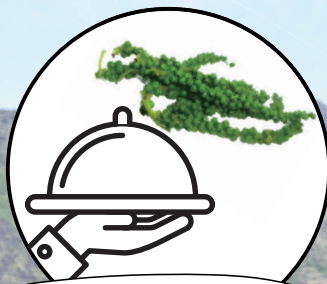


令和7年度「東京都と大学との共同事業」

島の資源を次世代へ

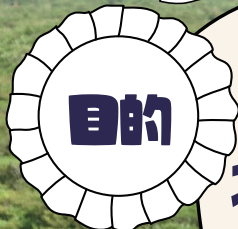
伊豆大島における遊休温室を活用した地域産業創出プロジェクト



特産品メニューの開発



デジタル技術の活用



就農モデルの検証

**持続可能な
地域産業の創出**



高度な栽培技術の導入

出典：東京都 https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/document/soumu/03_torikumitoseika



国立大学法人
電気通信大学
The University of Electro-Communications

TAT 国立大学法人
東京農工大学
Tokyo University of Agriculture and Technology



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies



帝京大学
Teikyo University

電通大



国立大学法人
電気通信大学
The University of Electro-Communications



現地の農作業の負荷（バイトル）測定
センサで温湿度・土壌水分を遠隔モニタ



多世代交流イベントの効果を SROI
（社会的投資収益率）で分析

SROI とは事業や投資がもたらす社会的・環境的な価値を金銭的価値に換算して評価する手法。従来の財務的収益性だけでなく、社会への貢献度も測定し、ステークホルダー全体にもたらされた価値を可視化。



石垣・大河原研究室の役割 /

農作業をより効率的にし、
多角的に分析



農業日誌アプリ AGRIHUB も活用
（電通大 伊東研究員開発）

畑で働く全ての人が作業管理をもっと便利に
栽培記録や農薬の管理を簡単にできるように、農家が作った農家のためのアプリ。口コミで使いやすさが話題となり、全国の農家に広がりました。生産者にしか分からない農業現場の課題を、現場から解決。



農工大

TAT 国立大学法人
東京農工大学
Tokyo University of Agriculture and Technology

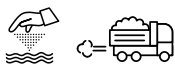
川端研究室の役割 /



本プロジェクトでは
胡椒の栽培指導を担当
高付加価値農業、節水型農業
の経験を活かす



ウズベキスタンでの
換金作物栽培指導で
顕著な実績多数



外語大

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

中山研究室の役割 /



大島における
若手就農の可能性検証



～新規就農者の定着成功事例を参考に～

あまちょう
島根県 海士町
人口 2,300 人
高齢化率 41%



<https://www.kurashimanet.jp/cities/?c=32525>

帝京大

TEIKYO 帝京大学
Teikyo University



永井研究室の役割 /

生産者と若者を結びつけ、
新商品の開発を



大島の生産者と
若者（学生）がコラボ



特産品
メニューを
開発

実際に学食で提供！

